

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (2026年 1 月検針分)

大東ガス株式会社は、「原料費調整制度」よる2025年 8 月～10月の平均原料価格に基づき、2026年 1 月検針分の単位料金を2025年12月検針分に比べ、1㎡当たり -1.06円(税込み)調整させていただきます。

これにより、1 か月に29㎡のガスをお使いになる標準家庭で、6,431円(税込み)となり、2025年12月検針分に比較して、31円(税込み)ガス料金が下がります。

2026年 1 月検針分に適用するガス料金につきましては、当社の本社や営業所の店頭での掲示や12月の検針票であらかじめお客さまにお知らせいたします。

■一般ガス供給約款料金表

(税込)

	1 か月のご使用量	基本料金 (円/件・月)	適用単位料金		基準単位料金 (円/㎡)
			2026年 1 月 (円/㎡)	2025年12月 (円/㎡)	
料金表 A	0㎡から 20㎡まで	1,239.70	186.63	187.69	162.93
料金表 B	20㎡をこえ 80㎡まで	1,729.20	162.15	163.21	138.45
料金表 C	80㎡をこえ 200㎡まで	2,191.20	156.38	157.44	132.68
料金表 D	200㎡をこえ 500㎡まで	3,419.53	150.23	151.29	126.53
料金表 E	500㎡をこえ 800㎡まで	5,904.72	145.26	146.32	121.56
料金表 F	800㎡を こえるもの	10,728.43	139.23	140.29	115.53

■平均原料価格・原料価格変動額・基準単位料金単価調整額

	2025年 8 月 ～10月	2025年 7 月 ～ 9 月	基準平均 原料価格
平均原料価格 (円/ t)	82, 840	84, 000	56, 160
L N G 平均価格 (円/ t)	82, 880	84, 050	56, 190
L P G 平均価格 (円/ t)	78, 320	79, 370	53, 100
原料価格変動額 (円/ t)	+26, 600	+27, 800	---
単位料金調整額 (円/㎡)	+23.70	+24.76	---

*LNG平均価格、LPG平均価格は、ともに貿易統計値。

■標準家庭における影響

(税込)

1 か月のご使用量 29㎡	適 用 料 金		増減
	2026年 1 月	2025年12月	
ガス料金 (円/月)	6,431	6,462	-31

*標準家庭ガス料金は、ご家庭1件あたり平均使用量/月(2018年～2022年の5か年平均)にもとづき算定しています。

<参考>

■原料費調整制度の概要

- * 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス 1 m³当たりの単価)を調整する制度です。これにより、使用量が同じ場合でも原料価格の上昇時にはガス料金が高くなり、下落時には安くなります。
- * 「基準平均原料価格(56, 160円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の 5 か月前から 3 か月前の 3 か月平均における L N G、L P G の輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動 1 0 0 円につき、ガス 1 m³当たり 0. 0891円(0. 081円に 1. 1(消費税)を乗じた値)単位料金が調整されます。
- * 原料価格の変動については、L N G、L P Gとも貿易統計実績によります。
- * 原料費調整における平均原料価格の上限については、設定しておりません。

■単位料金調整額の算定方法(2026年1月検針分)

・平均原料価格の算定

L N G 平均価格(貿易統計値)	82, 880円/t	×	0. 9479
+ L P G 平均価格(貿易統計値)	78, 320円/t	×	0. 0546
	82, 838. 224		
	↓		(10円未満四捨五入)
	82, 840円/t		

・原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 56, 160円/ t からの変動額)

82, 840円/t	—	56, 160円/t	=	26, 680円/t
				↓
				(100円未満切捨て)
				26, 600円/t

・単位料金調整額(1 m³当たり調整額)の算定

単位料金調整額 = +26, 600円/t ÷ 100円 × 0. 0891 = +23. 70円 (小数点第 3 位以下切捨て)